

歴史講座

大河ドラマ「光る君へ」

～世界最古、源氏物語千年の魅力～

講師 中鉢 英美

(日本の凄さを伝える歴史研究家 学芸員 社会教育主事歴史直会塾主宰)

- 日時 2024年5月20日(月) 10:00～11:30 開場 9:30
■場所 浦和コミュニティセンター (パルコ9階) 15集会室
■入場費 無料 (定員 80 名)

[講演内容]

1、大河ドラマ第 63 作 脚本家 大石静の想い

2、紫式部の生涯 (970 年?～1031 年?)

- ア、少女時代 (父の嘆き) ～結婚 (40 代の妻子持ち、約 3 年で逝去)
- イ、源氏物語の執筆 (道長との関係) ～宮仕え～晩年の暮らし



3、源氏物語千年の魅力

- ア、世界最古の小説、女性初の小説 (もっともっと再評価すべき)
※歴史一口メモ 世界第 2 位 (日本以外) の女性小説家は?
- イ、平安時代 (1008 年) 成立、全 54 帖 (400 字詰原稿、2400 枚)
- ウ、光源氏愛の遍歴 (父は帝、母は桐壺の更衣、若くして逝去)
 - ・藤壺 (父の皇女であり、亡き母桐壺に似た容姿、初恋の女性)
 - ・葵上 (4 歳上の従妹と不幸な結婚、却って藤壺への想いが募る)
 - ・六条の御息所 (愛に溺れ、異常な嫉妬心、生霊、死霊となる)
 - ・夕顔 (謎めいた恋、名前も知らぬまま廃院にて生霊に殺される)
 - ・紫の上 (藤壺に似た少女と出会い、二条院に引き取る、光源氏が一番愛した女性だが死霊に殺される)
- エ、国風文化の華、和歌のすばらしさ、千年の魅力とは
 - ・大空を かよふ幻 夢にだに 見えこぬ魂の 行く方たずねよ
※番外編、安倍晴明陰陽師の世界